

## 【東北関東大震災、原発危機で困難な日本を覚えて/第6週】

イザヤ52:10

主はすべての国々の目の前に、  
 聖なる御腕を現わした。  
 地の果て果てもみな、  
 私たちの神の救いを見る。



The Australian Broadcasting Corporation,  
 Corporate Communications website. より

イザヤ51:5

わたしの義は近い。わたしの救いはすでに出ている。わたしの腕は  
 国々の民をさばく。島々はわたしを待ち望み、わたしの腕に抛り頼む。

● 今から2700年前にイスラエルの地から預言をしたイザヤにとって地の果て、島々はどこになるのだろうか。中東イスラエルを中心にした世界地図を眺めて見てわかることは、一目瞭然で日本やニュージーランドが地の果てであるということである。今回ニュージーランドのクライストチャーチ…文字通り、キリストの教会、そして、世界中で最も福音に対して門戸を閉ざしている日本で大きな地震が起きた。根本的な人生観、価値観が問い直され、安全と確信していた様々な機構のきしみや崩壊により「真の安全」はどこにあるのか、と人々は求め始めている。これが一時的な霊的な飢え渴きに終わらず、本当に主に立ち返る渴きとなるように祈っていききたい。

● しかし何より、はるかな昔から神が「地の果て・島々」に救いを与える約束をしておられる。この神は必ずや、地の果てにいる私たち日本人のことを顧みてくださると信じている。中国や韓国においては既に雪解けが起こり、おびただしい人数が救われ、リバイバルしている。しかし彼らは島々や地の果てではない。神様は今、アジア大陸の終点、私たちに呼びかけておられる。神に応答する者となりたい！

## 【被災地のための祈り】

- 全知全能の主なる神、天の大祭司主イエスを崇め、感謝しましょう
- 被災者・被災地の方々の直接の物質的、霊的必要的のために
- 被災地の復興のため：農家、漁業水産関係者、多くの企業の工場
- 原発の危機回避、働く人々、避難生活をしている人々のために
- 行政・関係省庁の人々、自衛隊、警察、消防、医療、ボランティア
- 日本の教会が一致して地の塩、世の光として用いられるように
- 日本人が偶像礼拝を悔い改め、真の神に立ち返るように。
- 私たちと直接関わりがある人々のために

【先週の礼拝メッセージより】  
**ゲッセマネの祈り／二つの園、  
 二つの木 ルカ22:39～53**



● エデンの園とゲッセマネの園とでは共通していることが多いことを御存知であろうか。マジソン・スクウェア・ガーデンがお花を觀賞する場所ではなく、戦いを觀戰する場所であるのと同様、実にこの二つの園は戦いの場であったのだ。

|      | エデンの園        | ゲッセマネの園     |
|------|--------------|-------------|
| 競技者  | 人間アダム        | 人間イエス       |
| 神の御心 | 善悪の知識の木      | 十字架にかかること   |
| 敵    | サタン          | サタン         |
| サポート | エバ…誘惑に負けた    | 弟子たち…誘惑に負けた |
| 結果   | 敗北 樂園追放、人類放浪 | 勝利 樂園復帰の道   |
| 意味   | 罪から来る報酬は死    | 義の賜物は永遠のいのち |
| 影響   | 全人類に死が広がった   | 多くの人が義とされる  |

● 二つの園における「木」はそれぞれが神の御心を示しており、それに対する「従順」が「戦い」の内容であった。エデンにおいてエバが誘惑に負けた段階で、アダムは一人でその誘惑に打ち勝たねばならなかった。主イエスの戦いを励ますために弟子達は誰一人、目を覚まし続けることができず、主はその戦いを一人でされた。アダムの敗北は、罪深い世の現実として私たちが毎日見聞きし、自分の内にも見出す悲しい現実であるが、主イエスの勝利は現に歴史を通し人々に希望を与え、社会の腐敗を食止め、変革してきた。さらに信仰をもって生きる全ての人に常に新しい力と勇気が与えられる。

● 私たちもまた日常という「園」の中に置かれ、二つの木に表される戦いをしている。1) 善悪の知識の木：神の御心に逆らい、罪を犯すことを選ぶか、従順を選ぶか、2) 十字架：自分の命を喜んで他者のために用いていくか行かないか、がその内容である。そこでは罪を犯すよう執拗にサタンが攻撃を仕掛け、共に歩んでいる仲間達が誘惑に陥ることも出て来る。が、その只中で、主に信頼し、御霊の助けを頂きながら、「主への従順」を選び続けるものとなって行きたい。

● アダムの不従順とイエスの従順が人類全てに影響を及ぼしているのと同様、あなたの従順または不従順があなたの回りにいる人々に計り知れない影響を及ぼすことになることを覚えよう。自由意思こそ神が人間に与えた最も重要かつ重大な賜物であり責任なのである。